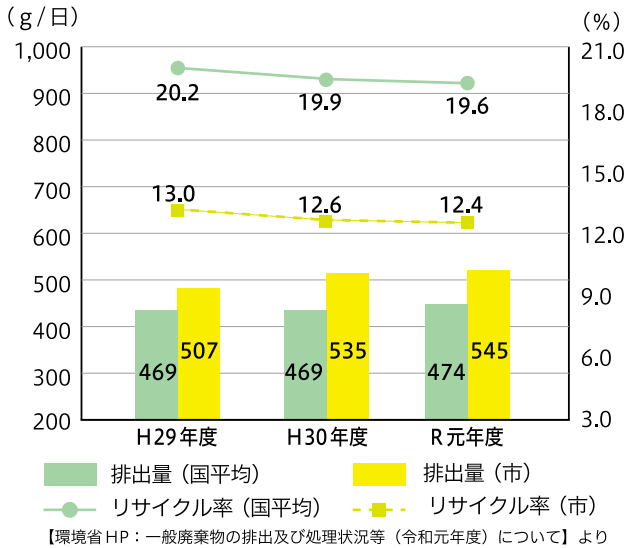


平川市ごみ減量化大作戦！

[問合せ]
市民課 環境衛生係
☎44-1111 (内線 1226)

■平川市の現状 まだまだです…

市では、令和3年3月に第2次ごみ処理基本計画を策定し、「循環型社会」の形成を目指した取組を進めています。現在、家庭から出るごみを「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「粗大ごみ」「資源物」に分けて収集していますが、ごみの排出量は増加傾向で、リサイクル率は全国平均（19.6%）と比較してまだまだ低い水準です。今回は、私たちの生活と切っても切り離せないごみ問題について取り上げました。



平川市の県内順位 (行政回収分・令和元年度実績)

1人1日当たりのごみの量 (少ない順)	545 g	14位 / 40市町村
リサイクル率 (高い順)	12.4%	26位 / 40市町村

【県HP：一般廃棄物の排出及び処理状況等について】より

ごみ処理にかかる費用 (令和2年度決算額)

3億246万円 → 市民1人当たり **9,879円/年** 負担しています。
※R3.3.31現在人口：30,616人

【平川市のごみの量ってどのくらい？】

(令和元年度実績)

「家庭ごみの排出量」合計 **6,894 t**

燃やせるごみ	5,169 t
燃やせないごみ	830 t
粗大ごみ	184 t
その他ごみ	11 t
資源物	700 t

うち「再資源化量」合計 **623 t**

紙類	292 t
包装容器プラスチック	119 t
びん	97 t
ペットボトル	60 t
缶	55 t

※再資源化量 = 収集した資源物 - 水分や不純物など



■1日54gのごみを減らそう！

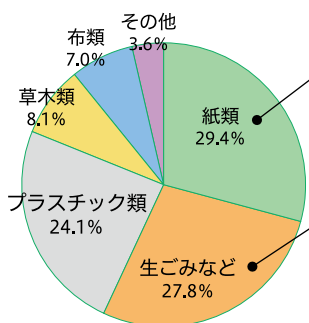
【第2次ごみ処理基本計画の目標値】

	H30年度(基準値)	R12年度(目標値)
・1人1日当たりのごみの量	535g	481g
・リサイクル率	12.6%	16.3%

1人1日当たり**54g**の減量が目標です。
54g = 500mlのペットボトル2本分の重さ！

計画では、平成30年度を基準に目標値を設定していますが、令和元年度の排出量は増加しています。市民一人ひとりがごみの減量を意識し、分別などの「ひと手間」に取り組むことで、ごみの適正処理や減量化、再資源化の推進につながります。

【ひと手間の具体例】



- ポイント1**
紙類のほとんどはリサイクルできます。積極的にリサイクルしましょう！
・燃やせるごみの29.4%は紙類で、うち50%はリサイクル可能な紙が含まれています。
- ポイント2**
生ごみは「水切り」しましょう！
・燃やせるごみの27.8%は生ごみなどで、うち80%が水分です。水切りすることで20%のごみを削減できる計算になります。

次号では、具体的な取組方法や効果について紹介します。ちょっとした「ひと手間」からごみの減量・リサイクルに取り組んでみましょう。